

# ネイチャーウォーク

平成 29 年 2 月号

2017. 2. 26 発行

(通巻第 278 号)

ECO  SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

部会：自然を歩く会

■先月のネイチャーウォーク

## 年初め 酉年だからトリづくし

(東武伊勢崎線 鷲宮駅～JR 宇都宮線 東鷲宮駅)

2017 年 2 月のネイチャーウォークは、酉年にちなんでトリづくし！久喜支部の田中さんの案内のもと、鷲宮神社や公園 2 カ所をめぐる野鳥観察を兼ねた散策です。

東武伊勢崎線「鷲宮駅」に集合し、総勢 36 名で出発します。どんなトリたちが待っていてくれるでしょうか。



歩き始めて間もなくすると、早速民家にジョウビタキのオスがとまっていました。銀色の頭に美しい赤茶色のお腹をした冬鳥です。また、そのすぐ近くの電線にはカワラヒワも。幸先の良いスタートです。

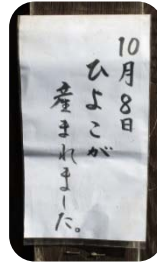




本日1つめの目的地、鷺宮神社に到着です。一般的には鳥居の真正面に本殿があり、お参りをしますが、こちらは神社としては珍しく、直角に曲がった先でお参りをします。

神社の屋根の上にあるかつおぎ鰹木や千貫神輿の話など、田中さんの解説を聞きながら境内をまわります。

おや、鳥の鳴き声が聞こえてきました。境内ではクジャクとニワトリを複数羽飼っているようです。「10月8日 ひよこが産まりました」という、何だかほっこりする貼り紙もありました。



鷺宮神社を抜けて歩いていくと、所々にカスリーン台風（昭和22年）時に浸水した深さを表す赤いテープが電柱に示されていました。

他にはアニメ「らき☆すた」の舞台であることがうかがえるタペストリーも飾られていました。

次の目的地に向かう途中、なんと上空にオオタカを発見！3羽のカラスに追いかけられ、はるか上の方を飛ぶオオタカ。みんなでオオタカとカラスのやり取りを見守ります。

そのそばの畑の持ち主の方とお話すると、昔ここは砂丘だったそう。よく見ると畑の土がさらさらです。道も東に向かってだんだん登り坂になっていました。







2つめの目的地の弦代公園に到着。今回は小さなかわいいお手伝いさんに協力してもらい、恒例のwalk出現認定式を行いました。4名の方が認定されました。おめでとうございます！水鳥たちも祝福しているかのように、園内の広大な池にはたくさんのカモ（カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、オオバンなどなど）やカワウ、カモメがいました。

弦代公園から次の公園へ向かう道中で、チョウゲンボウのペアを発見しました！仲良く2羽で寄り添う姿を微笑ましく観察しました。



本日最後の目的地、沼井公園のピオトープで水鳥観察です。サギ類が繁殖しやすいように工夫した小島が作られています。当初はサギとカワウが共存していましたが、今ではカワウばかりが暮らしているため、これ以上増えないように卵を疑似卵と取り換えるなどの対策を行っているそうです。

水鳥たちの鳴き声に後ろ髪を引かれながら、東鷺宮駅で解散です。

2017年もたくさんの鳥、そして皆さまとの出会いを楽しみに、ご参加お待ちしております！

